

日常が崩れた時の
子どもの心と
パパとママができること

コロナ疲れを
打ち払え!!

子どもの 心理 相談室

参加費無料

要申込
先着30名様

新型コロナウイルス感染拡大防止
対応による子どもたちへの影響につ
いて、保護者のお悩みにお答えし、
アフターコロナの日常との付き合い
方を共有する懇談会です。



学校に
行きたがらない!?

生活リズムが
乱れちゃった!!

日時 2020年 7月18日(土)
14:00 ~ 15:20

場所 泉ヶ丘センタービル3階 大集会室
※泉北高速鉄道 泉ヶ丘駅下車すぐ

対象 中学生以下の子どもを持つ保護者
※泉北ニュータウン在住以外の方も申し込み可能。

申込方法

泉ヶ丘ひろば専門店街のホームページから専用フォームでお申込ください。
※先着30名様、定員に達しましたら締め切らせていただきます。
※申込みの際、子育ての悩みについて事前にアンケートをご記入いただけます。

<https://www.izumigaoka-nankai.com/>

お問い合わせ先: TEL 072-295-7121 (平日9:00~17:00) [南海電鉄 泉北事業部]



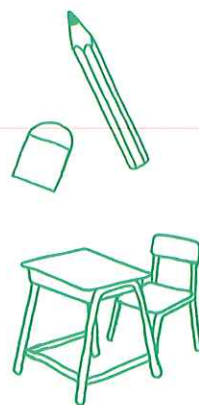
Izumigaoka
HIROBA
Shops & Restaurants



子育て
応援団



子どもがいきいきと育ち、 育てられるまちにしよう！



緊急事態宣言が発令されて以降、パパもママも大変だったのでは？おうちの中では、テレワークに家事にと大忙しで、そのうえ学校もお休みで、子どもと向き合いたいけど「時間がない！」とストレスを抱えていたのではないのでしょうか。

日常に戻りつつある今、ふと子どもを見ると様子がおかしくなっていないですか？「せっかく再開されたのに園や学校に行きたがらなくなった」、「一日中ゲームや漫画ばかりで怠け癖がついてしまった」、「生活リズムが乱れてなかなか元に戻らない」など子どもによって現れ方は様々ですが、日常に戻れずにいるのかもしれません。

親も子ども初めてのことで、どう接してよいか悩んでいる方もいらっしゃると思います。そんな悩みを共有し、先生のお話を聞く中で1つでもヒントになることが見つければいいなと思います。

講師には帝塚山学院大学大学院より大堀彰子教授をお迎えします。自粛疲れや感染防止疲れの毎日子育ての悩みを事前アンケートで募集し、その悩み事を共有するとともに講師が子どもとの接し方についてアドバイスします。子育ての悩みをお持ちの方はこの機会にぜひお越しください。

みなさん、ご一緒に
考えましょう。



講師

大堀 彰子 教授

帝塚山学院大学大学院 人間科学研究科 臨床心理学専攻教授
心理教育相談センター長 臨床心理士 / 公認心理師

一般社団法人大阪総合医学・教育研究会附属こども心身医療研究所の設立時(1988年)より心理職として勤務。発達に課題をもつ子どもとその養育者の方に、医師・臨床心理士・保育士など、多職種の専門家とともに支援を行ってきた。

2007年度より現職で後進の指導を行うとともに、医療機関や堺市・八尾市・尼崎市各教育委員会などで、心身症・発達障害の方への心理支援や、他職種の方への助言を行っている。



プログラム内容



子どもの気持ちを理解し、育児の悩みを解決する児童心理相談会です。

約 20分

おはなし

「日常が崩れたときの
子どもの心とそのケア」

約 50分

お困りごとQ&A

事前に聞かせていただいたお困りごと、お悩みごとをQ&A方式で共有します。

約 10分

まとめ

本プログラムの総括として、アフターコロナの日常とのつき合い方をアドバイスいただきます。



本プログラムは新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、ご参加いただく皆様方に「マスクの着用」・「検温の実施」・「アルコール除菌後の入室」・「座席を2m以上空けての着席」のご協力をお願い申し上げます。

